

今月の題字



熊野第二小学校6年生
中原 啓希さん

じもみ
五年
中小路 彩



熊野第二小学校 4年 市場 海沙さん

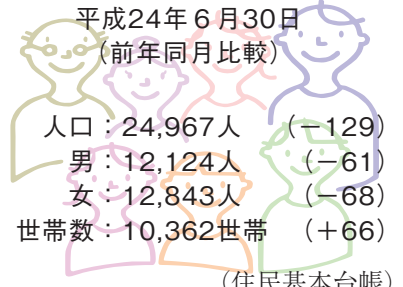
【評】細部まで、よくとらえて描いています。今にも、音が聞こえてきそうな、動き出しそうな作品になっています。

熊野第二小学校 5年 中小路 彩さん

【評】始筆、終筆だけでなく一画一画が丁寧に書かれています。のびのびとした自信に溢れた作品です。

町の人口と世帯数

平成24年6月30日
(前年同月比較)



(住民基本台帳)

熊野の自然 (275)

アカイボカサタケ

(イッポンシメジ科)



キノコは傘の形をしたものが多く見られますが、傘の形には理由があります。傘形のキノコは、傘の内側のヒダなどの部分で胞子をつくりまわります。傘は、大事な胞子を守っているのです。全体が鮭肉色から朱紅色。普通傘の上にはイボのような突起がありますが、イボは目立たないものもあります。傘は、鐘形から円錐形で直径1〜4cm。湿ると周辺部に放射状の線が現れます。ヒダは、やや疎らです。柄は長さ5〜10cmで中空。毒性は不明です。7〜9月、林内の地上に生えます。近縁種は、黄色のキイボカサタケ、白色で日本特産のシロイボカサタケです。3種は時に混生し、3種と

も熊野町で見られます。

仲間にも、全身空色のソライロタケやコンイロイッポンシメジなどがあります。この2種は、三石山と土岐城山で一度ずつ見えています。が、広島県の準絶滅危惧種に指定されています。

イッポンシメジ科のキノコは、日本で約50種記録されていますが、研究が進めば100種以上あると予想されています。町内では、13種記録があります。共通の特徴は、胞子紋が淡紅色で、胞子が多少とも角張っていることです。胞子紋とは、柄を取って傘を白い紙の上に置き、紙の上に胞子が積もって出来る紋様の事です。

【写真・文】

緑花文化士 富沢由美子

広報「くまの」・熊野町ホームページ 広告

広告掲載募集!

広告掲載料金には、割引があります。
(ただし、1回の申し込みで3月分以上の申し込みが条件)

月数	割引率
3月以上6月未満	5%
6月以上9月未満	10%
9月以上12月未満	20%
12月	30%

※詳しくは、総務課 Tel.820-5601

熊野町共通封筒広告募集! 広告

募集期間：～8月13日(月)

募集規格	定型封筒角
2枚 / 枚	2枚 (分割不可)
封筒裏面	縦 8cm × 横 10cm
作成封筒の枚数	20,000枚
広告料(1枚)	50,000円
掲載位置	裏面下段
印刷色	単色(色指定不可)

※詳しくは、総務課 Tel.820-5601